

# 京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会

## 2018年度総会議事録

日時 2018年10月27日(土) 14:00～14:53

場所 理学研究科3号館110講演室

出席者数 36名(出席者氏名は別紙)

司会者の菊地克彦書記担当常任幹事によって総会の開始が宣言された。

### 総会

#### 1. 会長挨拶

総会開催にあたり、井川満会長より挨拶があった。

#### 2. 議長選出

司会者から、運営細則第3条第1項により、役員会構成員および監査役以外から議長を選ぶことになっている旨の発言があった。会場からの推薦が無かったため、司会者から宍倉光広会員を推薦したい旨の提案があった。宍倉氏を議長としてよいか諮られ、承認された。

#### 3. 書記選出

議長より、書記に岸本展会員を推薦したい旨の発言があった。岸本氏を書記としてよいか諮られ、承認された。続いて議長より、総会議事録の作成手順について提案がなされ、承認された。

#### 4. 報告

##### (a) 会長の交代

渡辺信三前会長の退任に伴い、平成30年6月1日より井川氏が会長に就任した旨、井川氏より報告があった。

##### (b) 役員会の開催

昨年度の同窓会総会以降の役員会の開催と討議内容について、井川氏より以下の報告がなされた。

- 2回の定例役員会(平成30年2月17日、平成30年9月8日)を開催し、平成29年度同窓会行事についての報告・反省、および平成30年度同窓会行事の企画・準備等についての議論を行った。
- これまで同窓会の運営費用を寄付金としてお願いしてきたが、今年度からは、年会費と寄付金に分けてお願いすることにした。
- 「同窓会会則の運用細則」の以下の箇所を改めた。
  - － 「運用細則」を会則第15条に合わせて「運営細則」と改める。
  - － 履歴欄において「改訂」を「改定」と改める。
  - － 各項目への番号の振り方を会則の番号の振り方に合わせる。
- 「同窓会」「総会行事日」「同窓会誌」に対する愛称の募集について、方針を検討し、募集案内の案(別紙)を作成した。

##### (c) 実行した事柄

続いて井川氏より、役員会の決定に従って実行した事柄について報告があった。

- 数学の学生を対象とした学士・修士学位記授与式を、数学教室と共同して数学教室にて平成30年3月27日、平成30年3月26日にそれぞれ執り行った。

- 平成 30 大学年度の数学講究のゼミ単位の写真撮影を行った。今大学年度より大学年度初めに撮影を行うこととし、写真を理学研究科 3 号館談話室に掲示している。
- 「同窓会誌 2 号」を発行・送付した。

## 5. 議事

### (a) 会計（決算・予算）

吉川謙一会計担当常任幹事より、平成 29 年度（平成 29 年 6 月 1 日～平成 30 年 5 月 31 日）の会計報告が、配付資料（別紙）に基づいて行われた。続いて中山素生監査役より、報告書に相違ない旨確認したとの報告がなされ、会計が承認された。

次に井川氏より、予算について以下の提案があり、承認された。

- 予算を立てて総会に諮ることはしない。支出の項目とその支出額はほぼきまっているので、支出は前年度に倣って行う。
- 前年度と大きく変りそうな支出項目が出そうな場合は、役員会で了承を得た上で支出を行う。

### (b) 活動方針

井川氏より、今後予定している同窓会の活動について説明があり、承認された。

- 本年に引き続き総会行事、会誌の発行、学位記授与式を行う。
- 支部（特に東京支部）の開設へ向けて模索を続ける。

### (c) 愛称募集

続いて井川氏より、「同窓会」「総会行事日」「同窓会誌」の愛称募集の手順について、資料（別紙）を交えて以下の提案がなされた。

- 来年度の 7 月末を締切に募集を行い、それぞれの候補を 3 つ程度に絞る。
- 来年度総会で会員の意見を伺い、慎重に議論を重ねた上で、再来年度の総会までを目途に決定する。
- 皆が納得できる愛称候補がない場合は、再度募集する。

### (d) 同窓会会則の改定

- 井川氏より、下記の変更を行うことが諮られ、承認された。
  - － 履歴欄の「改訂」を「改定」とする。
  - － 第 9 条第 6 項の「報せる」を「報告する」と改め、および第 16 条の「議を経て」を「決議を経て」と改める。
  - － 第 8 条第 4 項において「監査役」の前に読点を挿入する。
- 入会・退会・除名に関する規定について、4,5 名の会員から多様な質問や意見があった。特に、会員が不当な扱いを受ける可能性のある条項については、同窓生で弁護士の安部剛氏の助言を求めるなどして文言を改めることを検討する旨の回答が井川氏よりなされた。
- 亀井清会員から、「運営細則」ではなく「運用細則」が正しい表現であり、会則・細則の該当箇所を再度変更すべきであるとの提案がなされた（報告 (b) の第 3 項を参照）。変更の可否が諮られ、賛成多数で可決、変更が承認された。

6. その他 10 周年などの周年行事に向けた予算の積み立てをしてはどうかという提案があり、井川氏より役員会で検討する旨の回答があった。

以上をもって、総会は閉会となった。

以上

平成29年度 理学研究科・理学部数学教室同窓会 会計報告

(平成29年6月1日～平成30年5月31日)

取 入

費目	内訳	金額(円)	備考
繰越	現金繰越(収支簿)	990,190	
利子	受取利子	4	
寄付	寄付(2018.5.31まで)	927,500	
年会費		2,000	
懇親会参加費	懇親懇親会参加料(8,000円×50名)	400,000	
徴収	学位授与式写真代	24,000	
合 計		2,343,694	(A)

支 出

費目	内訳	金額(円)	備考
事務費	用紙・封筒・振込手数料等	69,412	
通信費	切手・送料	3,037	
	記念誌発送料	73,435	
記念誌	印刷費	408,672	
総会(下記別表)	飲食費	329,125	446,725
	花・他雑費	17,600	
	謝礼	100,000	
授与式	飲食費	29,501	76,153
	記念品・花	29,160	
	写真現像・送付	17,492	
合 計		1,077,434	(B)

差し引き

区分	内訳	金額(円)	備考
収支差額	(A-B)	1,266,260	
平成30年度会計に繰越		1,266,260	

理学研究科・理学部数学教室同窓会  
平成30年7月27日

吉川 謙一

監査の結果、上記報告書に相違ないことを報告いたします。

平成30年7月27日

中山素生



平成30年7月27日

稲生 孝行

